

発行・宇美町体育協会 〒811-2121 宇美町平和1丁目1番1号 住民福祉センター内 ☎933-2784

第55回 全国青年大会



- | | | | |
|------|-------|---------|----|
| 陸上競技 | 女子砲丸投 | 山本さゆりさん | 2位 |
| | 男子走高跳 | 春本 大輔さん | 3位 |
| 柔道 | 無差別の部 | 坂哉 希さん | 3位 |
- おめでとうございます!



11月11日に行われた全国青年大会において、陸上競技砲丸投で二位になることが出来ました。

私は中学、高校と陸上を続けてきましたが、社会人となり陸上とは離れていました。しかし宇美町陸上部の活動をキッカケに久々に大会に出場し、今回このような良い記録を残すことが出来ました。なにより国立競技場という大舞台で競技できたことが感動でした。私の陸上経験において、一生の思い出になりました。今大会に出場することができ良かったと思っています。

陸上部 (砲丸投)

山本 さゆり

中学で始めて十数年、大きな記録を残せなかった陸上生活でしたが、全国青年大会に福岡県代表として出場させていただき、3位入賞を果たしました。

私たち世代にとっては、カール・ルイス選手が走った国立競技場とあって、嬉しさと緊張がありました。雨に加え気温も低く、コンディションとしては悪いものですが、宇美町陸上部の方々が応援に来て下さり、平常心で挑むことができました。

学生時代から3位ばかりでしたので、この結果も自分らしいというのが率直な感想です。応援いただいた方々、ありがとうございます。

陸上部 (走高跳)

春本 大輔

最近の新聞で、ゲートボールに「3ない運動」を提唱しているという記事を読んだ。①怒らない、②愚痴らない、③責めない、の「3ない」だそうだった。

残念なことには、このゲートボール人口は減少の一途を辿っている。全国的に見ても最盛期に比べて約3分の1になっているという。同好者の高齢化による退会に加えて新入者がなかなか増えないらしい。

残念なことには、このゲートボール人口は減少の一途を辿っている。全国的に見ても最盛期に比べて約3分の1になっているという。同好者の高齢化による退会に加えて新入者がなかなか増えないらしい。



を伴って楽しみながらである。われわれ高齢者にとって体に悪いはずがない。またチームプレーの利点もある。個人プレーと違って紅白分かれての対戦であるため、味方を護り、相手の攻めを防ぐという知的戦略が必要になる。しかもその戦略は毎打撃ごとに変化し、瞬時的な確かな判断も必要になる。まさに「ボケ防止最適のスポーツ」と言える。



結果は、団体戦1回戦は強豪の岩手県に3対2で勝ち、続く2回戦は今大会優勝した東京都に1対4で負けましたが昨年に続いて団体戦4位で表彰されました。個人戦では無差別の部で坂哉希が第3位に輝きました。

ご声援ありがとうございました。

柔道部

糟屋郡柔道競技監督 下村 哲也

昨年11月11日に東京講道館において、全国青年大会柔道競技が開催され、宇美町から、須田倫光、村田清康、出田淳一、坂哉希、以上の4選手が福岡県代表として団体戦、個人戦に出場しました。

宇美町の選手を中心とした今大会出場は平成17年に続いて2年連続の出場であり、過去において全国優勝した実績もあります。選手一同は日ごろ道場で流した汗の成果を青畳の上で十分に発揮していました。

クラブで頑張る人たち 紹介します

「私とテニスPartII」 南里 直選手



今回は近況報告を、という事でお話をいただきました。前回掲載された時は宇美小学校6年だった僕も、4月から中学(筑陽学園)に入学しバス通学の毎日です。当初は色々な面で分らなかった事も、半年が過ぎた今は、やっと慣れしてきた感じです。

テニスに関しては、月・水が部活動。火・木・土がブライト・テニスセンターで強化選手としてレッスンを受けています。体格・体力とも少しずつですが増してきて、これからの厳しい練習を乗り越えるためにも、しっかりと心・技・体を鍛えていきたいと思っています。僕は頑張っています!

「ゲートボールの效能」

大塚 朝夫

知人からかなり強引な勧誘に、しぶしぶ覗きに行ったら約5年になる。天気さえ良ければ毎朝というには驚かされたが、練習を重ねていくうちに、なんとなく興味もわいて来た。ほとんど毎月行なわれる試合に参加し、自分の未熟さを嫌というほど知らされると同時に、ほかの人々のすばらしい技術を目の当たりにするにつれ、なんとなく負けじ魂のようなものもわいて来て、なかば意地になり練習に励むようになった。

元々ゲートボールに関して私が持っていた印象は、決して好ましいものではなかった。曰く、相手ボールを非情にコート外に打ち出すゲームであるとか、ルールが複雑で、しかもチーム内の規律が厳しいとか。しかし実際に練習を重ねていくうちに、実はもっと奥深さがあり、「魅力あふれる老人スポーツ」であることが分かってきた。私が感じていることをいくつか挙げてみる。

まず、戸外スポーツとしての魅力。四季折々の、朝の空気を吸いながらの練習はそれだけでさわやかな一日の始まりとなる。

次に運動量が良い。1ゲーム30分という限られた時間帯は、適度なウォーミングに匹敵する。しかも適度な緊張

「生涯サッカー」 諸岡 秀明



私がサッカーに出会ったのは中学生の時でした。まだサッカーは今のようにはメジャーなスポーツではなく、テレビで放送など無くても誰も知らないようなスポーツでした。サッカーと本格的な出会いはワールドカップメキシコ大会を観に行った時です。観に行くと一言でも映画館にサッカー部の皆で天神まで出かけて観に行ったのです。

しかし本格的なサッカーは僕らには刺激的でした。パスの出し方やシュート、フェイントと初めて目にする様なプレイ

でした。それを皆で真似をして楽しみました。

今はサッカーも野球に負けないような人気スポーツになったので、サッカーを競技スポーツだけでなく、生涯スポーツになれるように、ジュニアの育成や生活指導、中学生や高校生のサッカーを楽しめる環境を増やしていかなければ幅広い広がりは望めないでしょう。

私も年をとって体はきつくなりましたが、時間的余裕も取れるようになりましたので、これからもサッカーを楽しみながら、ジュニアの育成などに汗をかきたいと思っています。

編集後記

間もなく、春の訪れを肌身を感じる頃となりましたが、宇美町体育協会発行の広報「うみ」をお届けする事が出来、編集員一同、ホッとしているとところです。

宇美町体育協会の主な出来事は、町の広報でもその都度、町民の皆様にお知らせしていますが、年間を通して、角度を変え、人間性豊かに、皆様の体育

活動がお知らせ出来るようにと私達は、紙面を工夫し、内容を検討して、この編集をしています。

さらに、多くの皆様のご意見がいただけたら、大変有り難いと思う昨今です。また、少しでも多くのスポーツを愛する団体が、この宇美町体育協会に加入していただけたらと思う次第です。

(弓道部 小川信一)

水泳は、小さい子からマスターズ（100才現役）まで幅広く親しまれています。泳ぎも自由形、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ、そしてこの4種目を1つにした個人メドレーと、自分にあった泳ぎを楽しみながら福岡県民体育大会を目指して、日々、各プールで練習し頑張っています。

7月16日（日）の粕屋地区体育大会では、2年連続総合優勝する事ができました。この大会には、宇美中学校水泳部や宇美商業高校水泳部の部員も一緒に参加し盛り上げてくれました。

また8月20日（日）の福岡県民体育大会では、糟屋郡の代表選手として出場し総合2位の原動力となりました。

○主な成績

粕屋地区体育大会

女子200mメドレーリレー、200mフリーリレー（1位）

男子200mメドレーリレー、200mフリーリレー（1位）

福岡県民体育大会

一般女子リレー（50m×4）浦優美（2位）

一般男子リレー（50m×4）菅谷研一、原田龍太郎（2位）

中学生女子（50mバタフライ）六山菜（3位）

男子50～54才（50m背泳）中野稔（3位）

○問合せ先

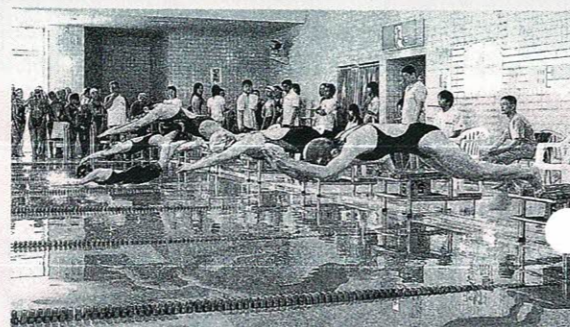
☎932-6890（畑瀬）

健康にいいヨ!

水泳部

宇美町が総合優勝

粕屋地区体育大会 水泳競技



好記録へ! 粕屋町のかすやドームプールアリーナ

祝 30 周年

バレーボール協会



今年、私達バレーボール協会は、創立三十周年という節目を迎えました。それで、ママさん3チーム、一般男子1チーム、青年女子1チーム、ジュニア4チームの中から実行委員を出し、三十周年記念事業として町内で記念親善大会を開くことにしました。

口火を切って「宇美町親善小学生バレーボール大会」が10月8日に行われ、遠くは北九州市や嘉麻市などから14チームが参加し計18チームで熱戦が繰り広げられました。身長170cm以上のエースもいれば、アタックが来たら飛ばされてしまいそうな選手もいました。

そんな中、総合優勝を勝ち取ったのは我が宇美町の宇美ジュニア。速くてコントロールされたレシーブと速攻は見事でした。すべてストレート勝ちというのも頼もしい限りです。

ママさん、一般男子、一般女子の記念大会は12月17日に開催されました。ジュニアに続いて全て宇美町が優勝!といきたいところでしたが…。結果は惜しくも一般女子が優勝、ママさんが3位でした。応援に来て下さった皆さん有難うございました。これからもバレーボール協会をよろしくお願いします。

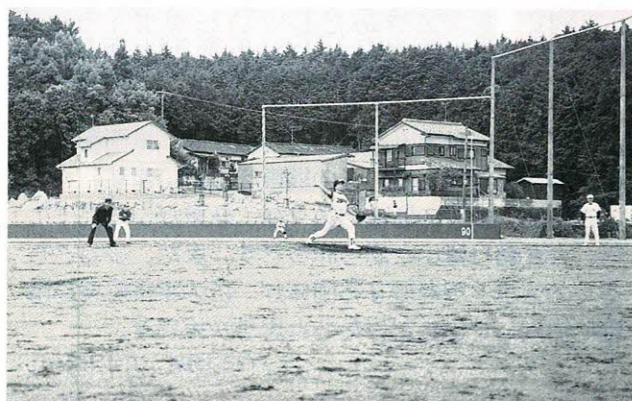
みんな集まれ!

体育協会加盟のクラブ紹介

一球入魂!

野球連盟

私達、宇美町野球連盟は、逸見会長を中心に関係各位のご理解、ご協力の下、原の前野球場にて日曜日の「サンデーリーグ」12チーム、平日の夜に試合を行う「ナイターリーグ」12チームの計24チームにより構成されています。



各リーグの優勝チームは、春に開催される糟屋郡野球連盟主催の大会の出場権を得られるため、それを目指し日々、白熱した試合を繰り広げています。

全盛期に比べ、チーム数は減少傾向にありますが、会長、役員、各チームとも「友好・調和」をモットーに今後とも連盟を盛り上げていけたらと思います。

宇美町合気道部は町立武道館に於いて毎週水・土・日の3回、成人部26名、少年部60名で夜7時から9時半まで元気良く、和気あいあいと稽古しております。

合気道は植芝盛平氏によって編み出され、その精神と技が稽古の中に多く見られます。

合気道は「礼儀」、「節度」、「和」を重んじて社会に役立つ人格づくりが目標です。

○稽古日

水曜日 午後 7時～ 9時30分

土曜日 午後 7時～ 9時30分

日曜日 午前10時～12時30分

○指導者氏名

井森（七段） 本山（五段）

田中（四段） 田代（三段）

仲野（三段） 岩崎（二段）

○代表 井森 當博

☎932-3347



合気道で明日の活力を

合気道部 (1976年発足)

